

地域計画

|                   |                               |
|-------------------|-------------------------------|
| 策定年月日             | 令和7年3月31日                     |
| 更新年月日             | ( )                           |
| 目標年度              | 令和12年度                        |
| 市町村名<br>(市町村コード)  | 一関市<br>03209                  |
| 地域名<br>(地域内農業集落名) | 清田地区<br>(清水馬場、内野、平萩、田畑、松森、金田) |

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

|                                      |        |
|--------------------------------------|--------|
| 区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)       | 271 ha |
| ① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積               | 271 ha |
| ② 田の面積                               | 131 ha |
| ③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)                     | 140 ha |
| ④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計        | ha     |
| ⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計 | ha     |
| (参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計          | ha     |
| うち後継者不在の農業者の農地面積の合計                  | ha     |
| (備考)                                 |        |

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、農業者の平均年齢70歳と高齢化が進み、後継者も少ない状況であることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるため農事組合法人を設立し基盤整備事業を実施、農地集積を進めた。法人を中心としながら新たな担い手や新規就農者を確保・育成の他、集約していない農地の維持や草刈りなど保全作業の維持が課題である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農事組合法人を中心にスマート農業機械などを活用し、基盤整備された農地を省力化した作業により水稻や高収益作物を耕作するほか、高収益作物の拡大などの法人の経営強化や若手オペレーターの採用等、人材育成や確保に取り組む。

また、畜産について飼料作物の効率的な確保を進める。

他地区の法人との連携について検討する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地中間管理機構を活用し農事組合法人を中心に農地集積を進めているほか、拡大志向の担い手の育成を進める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

|        |      |   |             |    |   |
|--------|------|---|-------------|----|---|
| 現状の集積率 | 32.4 | % | 将来の目標とする集積率 | 85 | % |
|--------|------|---|-------------|----|---|

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

基盤整備済の農地については農事組合法人に集約し、畑を始めとしたそれ以外の条件の良い農地については地域外を含め拡大志向の担い手へ集約する。



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

| 番号 | 事業体名<br>(氏名・名称) | 作業内容             | 対象品目   |
|----|-----------------|------------------|--------|
| 1  | いわて平泉農協         | 航空防除、乾燥、調整、貯蔵、出荷 | 水稻     |
| 2  | カゴメ株式会社         | 栽培技術指導、機械貸出し     | 加工用トマト |
|    |                 |                  |        |
|    |                 |                  |        |
|    |                 |                  |        |
|    |                 |                  |        |
|    |                 |                  |        |
|    |                 |                  |        |
|    |                 |                  |        |

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

|             |  |               |  |
|-------------|--|---------------|--|
| 農用地所有者等数(人) |  | うち計画同意者数(人・%) |  |
|-------------|--|---------------|--|

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

# 目標地図（清田地区）

